平成23年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年７月30日

上場会社名　コムテック株式会社　上場取引所　ＪＱ
コード番号　9657　ＵＲＬ　http://www.ct-net.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）菅家　博
問合せ先責任者　（役職名）取締役常務執行役員　（氏名）戒能　勢津雄　（ＴＥＬ）　03（5419）5551
四半期報告書提出予定日　平成22年８月12日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成23年３月期第１四半期の連結業績（平成22年４月１日～平成22年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年３月期第１四半期	2,888	△11.0	106	△6.8	134	30.7	18	△61.5
22年３月期第１四半期	3,247	△18.1	114	△49.6	102	△53.7	47	△52.4

	１株当たり四半期純利益		潜在株式調整後１株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年３月期第１四半期	3	24	－	
22年３月期第１四半期	8	44	－	

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
23年３月期第１四半期	6,743	2,689	38.9	467	99
22年３月期	6,980	2,774	38.8	482	39

（参考）自己資本　23年３月期第１四半期　2,624百万円　22年３月期　2,705百万円

２．配当の状況

	年間配当金									
	第１四半期末		第２四半期末		第３四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
22年３月期	－		7	00	－		13	00	20	00
23年３月期	－									
23年３月期（予想）			7	00	－		13	00	20	00

（注）当四半期における配当予想の修正有無：無

３．平成23年３月期の連結業績予想（平成22年４月１日～平成23年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第２四半期（累計）	5,720	△10.1	245	8.2	210	0.8	65	2.4	11	59
通期	11,870	△6.8	650	△0.3	590	△7.4	280	6.3	49	93

（注）当四半期における業績予想の修正有無：無

４．その他（詳細は、［添付資料］Ｐ．３「その他の情報」をご覧ください。）

（１）当四半期中における重要な子会社の異動　：無

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①　会計基準等の改正に伴う変更：有

②　①以外の変更　　：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年３月期１Ｑ	6,191,100株	22年３月期	6,191,100株
②　期末自己株式数	23年３月期１Ｑ	582,902株	22年３月期	582,862株
③　期中平均株式数（四半期累計）	23年３月期１Ｑ	5,608,203株	22年３月期１Ｑ	5,608,376株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．その他の情報 …… 3
（１）重要な子会社の異動の概要 …… 3
（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済対策等により一部の企業に回復の兆しが見えたものの、昨年より続く国内のデフレ傾向は現在も続いており、厳しい雇用情勢や設備投資の抑制が続くなど、依然として厳しい状況が続いております。

情報サービス産業においては、企業収益低迷の影響から、引き続き顧客の情報関連投資は抑制され、また顧客からの要求水準の高まりもあり、ビジネス環境は厳しい状況にあります。

このような環境のもと、当社グループは、引き続きコムテックグループが持つサービス・品質・人材・営業力の連携等を相乗・相互補完し、総合的に展開する『ONE COMTEC』を推進するとともに、その体制の効率化や、販管費抑制のため、事業拠点の統廃合を実施してまいりました。また、従来の開発、運用・保守中心の取組みから、グループ会社、パートナー企業との連携により、企画、設計フェーズから手がけられるようなビジネスモデルの構築を推進してまいりました。

これらの結果、当第１四半期連結会計期間の業績は、売上高28億88百万円（前年同期比11.0％減）、営業利益１億６百万円（同6.8％減）、経常利益１億34百万円（同30.7％増）となりましたが、事業所統合に伴う損失、役員退職慰労金や資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額等を特別損失に計上したことから、四半期純利益は18百万円（同61.5％減）となりました。

①ＩＴサービス（ＩＴ支援）

当サービスは、前期に獲得したクリーンサービス会社向けシステム導入支援業務が伸長したことやＩＴベンダー向けシステム開発・運用・インフラ構築など、一部の業務が堅調に推移した結果、前年同期と比べ増収となりました。

これらの結果、売上高は14億３百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

②マーケティングサポートサービス（営業支援）

当サービスは、景気後退による顧客の業務縮小傾向に伴い、サービス全般において大きな影響を受けました。また、川口事業所撤退の影響もあり、前年同期に比べ大幅な減収となりました。

これらの結果、売上高は７億37百万円（前年同期比27.5%減）となりました

③データマネージメントサービス（業務支援）

当サービスは、前期獲得した出版・印刷会社向け業務代行業務が伸長しましたが、消費減退などによるカード業界全体の低迷から、各カード会社においては業務縮小傾向となり当社の売上規模が縮小しました。

これらの結果、売上高は７億46百万円（前年同期比12.1%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ２億36百万円減少し、67億43百万円となりました。

流動資産は３億35百万円減少し、39億64百万円となりました。主な要因は受取手形及び売掛金の減少と現金及び預金の減少によるものであります。

固定資産は１億円増加し、27億63百万円となりました。主な要因は本店ビルの建替えに伴う建設仮勘定の計上や事業拠点の統廃合に伴う敷金及び保証金の一時的な増加、株式の評価替えに伴う投資有価証券の減少によるものであります。

負債は１億51百万円減少し、40億54百万円となりました。主な要因は借入金の返済による減少や支払手形及び買掛金の減少、賞与引当金の減少、未払金の増加によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ85百万円減少し26億89百万円となり、自己資本比率は38.9％となっております。

（キャッシュ・フローの状況）

当第１四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ１億41百万円減少し、20億51百万円となりました。

当第１四半期連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は２億19百万円（前年同期比6.7％増）となりました。主なプラス要因は税金等調整前四半期純利益の計上と売上債権の回収によるものであり、主なマイナス要因は仕入債務の支払によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は１億57百万円（前年同期比8.9％増）となりました。主な要因は本店ビルの建替えにかかる有形固定資産の取得等による支出や無形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は２億３百万円（前年同期比62.8％増）となりました。主な要因は借入金の返済や配当金の支払によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成22年５月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

２．その他の情報

（１）重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①　簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法は、定率法を採用している資産については、、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②　特有の会計処理

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①　会計基準等の改正に伴う変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第１四半期連結会計期間から、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日）を適用しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に対する影響額は軽微であります。

②　表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22 号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年３月24日 内閣府令第５号）の適用により、当第１四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成22年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,151,113	2,292,774
受取手形及び売掛金	1,409,688	1,661,446
商品及び製品	10,308	12,354
仕掛品	49,786	19,064
原材料及び貯蔵品	4,738	4,914
繰延税金資産	148,682	148,270
その他	191,741	163,504
貸倒引当金	△1,336	△1,688
流動資産合計	3,964,723	4,300,641
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	300,188	312,156
工具、器具及び備品（純額）	158,630	159,318
土地	766,499	766,499
リース資産（純額）	52,778	49,678
建設仮勘定	75,423	－
その他（純額）	14,486	15,371
有形固定資産合計	1,368,008	1,303,025
無形固定資産		
のれん	80,761	84,138
ソフトウエア	442,267	387,082
ソフトウエア仮勘定	17,559	73,119
リース資産	14,059	4,793
その他	34,244	34,244
無形固定資産合計	588,891	583,377
投資その他の資産		
投資有価証券	186,717	219,446
敷金及び保証金	246,891	226,768
保険積立金	196,969	197,238
繰延税金資産	106,587	89,078
その他	96,966	73,079
貸倒引当金	△27,454	△29,323
投資その他の資産合計	806,678	776,288
固定資産合計	2,763,578	2,662,691
繰延資産	15,518	17,102
資産合計	6,743,820	6,980,435

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成22年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	425,802	525,785
短期借入金	500,000	585,000
1年内返済予定の長期借入金	189,336	183,336
1年内償還予定の社債	193,000	193,000
リース債務	19,419	15,630
未払金	855,869	558,270
未払法人税等	58,189	80,579
未払消費税等	84,723	30,354
賞与引当金	31,494	155,203
事業再編損引当金	8,272	28,978
その他	71,874	147,834
流動負債合計	2,437,981	2,503,971
固定負債		
社債	987,500	987,500
長期借入金	336,326	386,660
リース債務	52,300	42,835
長期未払金	64,463	87,872
退職給付引当金	68,588	67,898
役員退職慰労引当金	107,230	128,771
固定負債合計	1,616,410	1,701,538
負債合計	4,054,391	4,205,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	762,725	762,725
資本剰余金	985,635	985,635
利益剰余金	1,469,331	1,524,044
自己株式	△600,357	△600,324
株主資本合計	2,617,333	2,672,080
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,262	33,302
評価・換算差額等合計	7,262	33,302
新株予約権	60	60
少数株主持分	64,772	69,482
純資産合計	2,689,428	2,774,925
負債純資産合計	6,743,820	6,980,435

（２）四半期連結損益計算書
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）
売上高	3,247,239	2,888,864
売上原価	2,437,024	2,220,324
売上総利益	810,215	668,540
販売費及び一般管理費	695,403	561,562
営業利益	114,812	106,978
営業外収益		
受取利息	249	372
受取配当金	975	12,334
受取家賃	995	1,850
保険解約返戻金	－	15,806
雑収入	2,487	12,000
営業外収益合計	4,707	42,363
営業外費用		
支払利息	10,506	8,057
支払手数料	－	3,970
雑損失	6,116	2,779
営業外費用合計	16,623	14,806
経常利益	102,895	134,535
特別利益		
投資有価証券売却益	308	9
貸倒引当金戻入額	4,548	423
特別利益合計	4,856	433
特別損失		
固定資産除却損	－	832
役員退職慰労金	－	36,638
事業再編損	－	2,340
減損損失	－	8,082
事業再編損引当金繰入額	－	8,272
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	10,008
特別損失合計	－	66,175
税金等調整前四半期純利益	107,752	68,793
法人税等	76,178	53,859
少数株主損益調整前四半期純利益	－	14,933
少数株主損失（△）	△15,736	△3,260
四半期純利益	47,309	18,194

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	107,752	68,793
減価償却費	49,317	52,589
繰延資産償却額	1,589	1,584
減損損失	－	8,082
のれん償却額	443	3,376
固定資産除却損	－	832
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	10,008
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△3,604	△2,222
賞与引当金の増減額（△は減少）	△83,365	△123,709
事業再編損引当金の増減額（△は減少）	－	△20,705
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	2,934	△21,540
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,355	690
受取利息及び受取配当金	△1,224	△12,706
支払利息	10,506	8,057
投資有価証券売却損益（△は益）	△308	△9
売上債権の増減額（△は増加）	243,213	251,758
たな卸資産の増減額（△は増加）	△3,867	△28,500
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△33,554	△25,249
仕入債務の増減額（△は減少）	△154,218	△99,982
未払金の増減額（△は減少）	136,347	279,891
未払消費税等の増減額（△は減少）	7,965	55,286
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△6,527	△71,698
長期未払金の増減額（△は減少）	△27,699	△23,408
その他の固定負債の増減額（△は減少）	500	－
その他	3,105	△24,744
小計	252,661	286,473
利息及び配当金の受取額	1,224	12,786
利息の支払額	△9,461	△7,345
法人税等の支払額	△38,426	△72,214
営業活動によるキャッシュ・フロー	205,998	219,700

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	－
有形固定資産の取得による支出	△3,422	△78,456
無形固定資産の取得による支出	△33,321	△36,066
投資有価証券の取得による支出	△178	△11,109
投資有価証券の売却による収入	1,100	10
貸付けによる支出	△11,460	△11,800
貸付金の回収による収入	4,629	5,305
敷金及び保証金の差入による支出	－	△31,191
敷金及び保証金の回収による収入	－	962
その他の支出	△5,167	△7,281
その他の収入	2,735	11,681
投資活動によるキャッシュ・フロー	△145,083	△157,947
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△25,000	△85,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,679	△4,593
長期借入れによる収入	48,000	－
長期借入金の返済による支出	△43,332	△44,334
自己株式の取得による支出	△53	△33
配当金の支払額	△100,317	△68,003
少数株主への配当金の支払額	△2,550	△1,450
財務活動によるキャッシュ・フロー	△124,932	△203,414
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△64,018	△141,661
現金及び現金同等物の期首残高	2,164,182	2,192,774
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,100,163	2,051,113

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。